

MIRAI SCHOOL いたばし -多様な学び推進2028-

Motivation : 自分らしく進むチカラ
Inclusion : 認め合って生きるチカラ
Relation : つながり助け合うチカラ
Activation : 自らの行動を起こすチカラ
Innovation : ゼロから切り拓くチカラ

MIRAI SCHOOL いたばし

-教育ビジョン2035-

板橋区立高島幼稚園 令和8年度 園経営方針

個性を生かし、共に育ち合う幼稚園

～一人一人の幸せを追求し、子どもも大人も楽しさを共有し、育ち合う幼稚園を目指します～

～幼児像～

一人ひとりが自分のやりたいことを見つけ、相手のよさを認めて共に育ち合う

教育目標

- 仲良く遊ぶ子ども
- 元気な子ども
- がんばる子ども
- 考えようとする子ども

《高島なかよし通り学びのエリアのめざす子ども像》

- 【心の在り方】ありのままの自分を受け入れ、自信をもって友達とともに成長する子ども
- 【自立】自ら考え、正しく判断し、責任ある言動ができる子ども
- 【貢献】社会の一員としての自覚をもち、すすんでみんなのために行動できる子ども
- 【共生】自他の生命を尊重し、思いやりをもって人と接する子ども
- 【創造】よりよい社会を目指して新たな考えを生み出し、未来のために実践する子ども

～教師像～

質の高い保育を目指し、子どもが力を発揮するために、努力し続ける

子どもを真ん中に据えた教育

～子どもの「やりたい」「しりたい」を大切に、子ども中心の保育を展開する～

～保護者像～

幼稚園に理解を示し、子どものよさが分かり、安心して子育てを楽しむ

心身共に健康な幼児を育成する

- ・身の回りのことが自分できるように、子どもの発達や個性に合わせてアプローチし、心身共に健康な幼児を育成する。

自主性や探究心の基礎を培う

- ・教師との信頼関係を築き、自分から取り組めるような環境を用意したり、自分で考える時間を保障したりし子どもの気づきを認めていくことで疑問をもつ心や探求する心の基礎を培う。

保幼小接続・小中一貫教育を推進する

- ・「高島なかよし通り学びのエリア」の12年間の系統性・連続性を踏まえ、互惠性のある交流を実践する。

自然に触れる経験を通して豊かな心を育む

- ・五感を通して自然に関わる環境を用意し、子どもたちが自ら関わり、心を動かす経験を通して豊かな心を育む。(すくわくプログラム)

相手のよさを認めて育ち合う

- ・子どもや大人が複数に関わり合う活動を通して相手のことを知り、相手を認めたり、励ましたりして共に育ち合えるようにする。

幼稚園のよさや子どもの育ちを発信する

- ・HP やインスタグラム、園だより、学年だより等で、子どもたちの様子や育ちを分かるように発信し、幼稚園教育の重要性を伝える。

～地域像～

地域の方とのつながりが深く、地域を大切にすることで、地域の幼稚園として親しまれる

言葉で表現する意欲につなげる

- ・子どもが感じたことや考えたことを聞く機会を増やし子どもたちの様々な遊びや経験が言葉で表現したり伝え合ったりすることにつなげられるようにする。

自己肯定感を高める

- ・個性が認められて持ち味を発揮することで自分に自信をもち、自己肯定感を高められるようにする。

子育てのサポートをする

- ・保護者と子どものよさや個性を共有し、子育てを楽しむようにしながら、未来への希望につなげる。
- ・周りにいる子どもや大人とのつながりをもてるように指導内容を工夫する。